

今回の瓦版は、会員以外の世帯にも  
配布させていただいています！

\* 瓦版は、3月・7月・11月の年3回の発行です。

\* 本瓦版(pdfファイル)は、連携ホームページ「富田林寺内町の探訪」からダウンロードすることもできます。

第55号 発行・編集：富田林寺内町をまもり・そだてる会／じないまち交流館 富田林市富田林町9-29（じないまち交流館） 平成25年7月26日 (1)



# 寺内町

JINAIMACHI KAWARABAN Vol. 55

# 瓦版/55号

題字 / 題字 / 小田 龍之介さん 8歳 (新道)

## 平成二十五年度総会

平成二十五年五月二十六日(日)午後一時三〇分から「じないまち交流館」一階において「富田林寺内町をまもり・そだてる会」の総会が開催されました。



当日は、多田市長をはじめ、吉村府議会議員、高山市議会議員、さらに伝統的建造物群保存審議会委員の川谷市議会議員、同吉南市議会議員、同京谷市議会議員、堂山教育長に来賓としてご出席いただきました。なお、当日の参加者数は、五六名(委任状一二六名)でした。



### 第一部

総会第一部は、橋川会長の挨拶に始まり、来賓の多田市長、高山市議会議員、吉村府議会議員にご祝辞をいただきました。

そして鈴木府議会議員からは、お祝いのメッセージをいただきました。続いて来賓の方々の紹介の後、本年度の議事に移り、平成二十四年度の事業報告や会計報告(じないまち交流館会計を含む)ならびに平成二十五年度の事業計画や会計予算(じないまち交流館会計を含む)が審議され、全会一致で承認されました。



### 第二部

第二部では、工学院大学建築学部制作のDVD「日本いちばん美しい町並」から、「富田林寺内町」と「奈良県今井町」が上映されました。このDVDは、工学院大学が、全国九十八カ所の重伝建地区の町並景観を記録に残すことを目的に現在、企画・制作を進めているものですが、その創刊第一巻のトップに富田林寺内町が収録されたことは、専門家の間においても、いかに富田林寺内町が貴重で重要と考えられているかを示すものとして、感慨深い上映となりました。

## まもり・そだてる会活動報告

月	日	会議名	内 容	場 所
3	26	企画事業部会	・ 雑めぐり総括 ・ 理事ユニホームについて ・ 25年度部会事業計画と予算	交流館
4	4	役員会	・ 理事会と会計監査の日程 ・ 総会準備	交流館
	22	臨時役員会	・ 総会準備 ・ 会計報告(会/交流館) ・ 補欠理事案について	交流館
	25	理事会	・ 会計報告(会/交流館) ・ 総会について ・ 補欠理事の承認	交流館
5	2	役員会	・ 総会準備(最終確認)	交流館
	26	総会 理事会	※総会議案書のとおり ・ 年会費の徴収について	交流館 交流館
	29	研修部会	・ 会員見学会&理事研修会の予定日、場所	交流館
6	6	役員会	・ 補欠理事、部会委員の確認 ・ 20周年記念事業について	交流館
	22	理事講演会	・ 長野県小布施町の町づくりの紹介	交流館
	28	企画事業部会	・ 寺内町燈路について	交流館
7	4	役員会	・ 各部会の報告 ・ 指定管理更新について	交流館
	8	広報部会	・ 瓦版55号の確認 ・ 56号原稿について	交流館

### 新理事の紹介 (順不同)

今年は、理事の定例改選の年ではありませんが、旧理事のご逝去、辞退により、空席が生じ、4月25日開催の理事会、5月26日開催の総会を経て、以下の新理事が承認されました。任期は、平成二十六年度総会までです。

南会所町 新理事(広報部会) : 田中新之助氏  
御坊町 新理事・監事(広報部会) : 尾谷正隆氏

### 今年の「寺内町燈路」は、 八月三十一日(土)に開催します!

寺内町燈路も今年で十年目を迎えます。今年は八月三十一日(土)に開催します。希望者には、八月二日(金)より、じないまち交流館にて一個千二百円で行灯をお付けします。詳しくは、じないまち交流館(TEL 0721-26-0110)へお問い合わせください。



### 今年の「寺内町清掃」は、 九月八日(日)に開催します!

詳細は別途お知らせいたします。

### 今年の「寺内町月見の夕べ」は、 九月十九日(木)に開催します!

詳細は別途お知らせいたします。

## ☆ 交流館だより ☆

### ◎ギャラリー展示予定

- 七月二日〜三十一日 松田全弘 じないまち写真展
- 八月一日〜八月三十一日 まもり・そだてる会 富田林幼稚園・同小学校今昔写真展
- 九月一日〜十五日 小林絵画教室 絵画作品展
- 九月十六日〜二十九日 真呂会 木目込み人形展
- 十月一日〜二十二日 南河内退職教職員の会 絵画・書・陶芸展
- 十月二十三日〜十一月十五日 市立富田林幼稚園 抹茶茶碗・お皿展
- 十一月十六日〜三十日 古布の文化伝承会 古布細工・着物展

### 講演会「小布施町に学ぶ町づくり」を開催しました!

6月22日(土)、じないまち交流館にて、御坊町の神田毅さんを講師として、役員・理事さんを対象に標記の講演会を開催しました。神田さんは、2年程前にBS放送で長野県小布施町の町づくりに関する番組を視聴され、非常に感動されたとのこと。そこで当会の役員・理事の皆さんに、是非、視聴された番組の感想をお話しして下さいとお願いして実現したものです。

講演の中では、小布施町の多くの住民が何度も議論を重ねて、子供達やお年寄りが何度もやって来なくなる図書館「新図書館・交流センター」を設立されたお話や、町の真中に、駐車場の周りや中を樹木で囲んだ「森の駐車場」を設けたお話や、「住まいの外はみんなのもの、内は自分たちのもの」という意識の下に、通りを行き交う人に安らぎを与える町づくりを進めて来られたことなどが紹介されました。

富田林寺内町の町づくりにとっても大変参考になる内容でした。(事務局)



富田林寺内町 来訪者 歓迎キャンペーン

こんにちは！ 笑顔であいさつ 歓迎を

富田林寺内町の文化と伝統 山上参りの体験記 (3 最終回)

前号で義経の隠れ堂に触れましたが、隠れ堂ではなく「隠れ塔」...

634年1月1日葛城山のおもとの遊びに夢中になる子供でした。長じて名を「小角」(おずぬ)と改...

霧島などの山々を踏み分けながら修験の道場を開いて行きました。山々をめぐり人々の平安を祈り、導いた...

初めて山上参りをしてから、しばらくは富永鳥毛組の山上講に参加して...

北口地藏尊盆祭りの 子供の頃の思い出

「お蠟燭は一銭で献ぜられまーす。カーン」 辻導師の練れた声と鐘の音が夕暮れ間際の街に響いてくる。...



Table with 4 columns: 正面 (Front), 右側面 (Right side), 左側面 (Left side), 俗名 (Nickname). Content includes '童子像' (Child image), 'まきの寺道' (Maki's temple path), '世話人' (Storyteller), '新小寺大尊' (New small temple great尊).

地蔵尊の前の東西の道の南側に、家並みとの間に半間巾の溝が在り、その上に渡された板座敷では御詠歌が始まる。

北口地蔵尊 正面写真

北口地蔵尊 正面・左右側面の銘文

○年十一月十七日から四十七年が過ぎ、道標を兼ねた地蔵尊が各地で建てられ出した頃、今から二五年前の事である。...

- 部会長 中井隆洋
副部長 和田孝雄
委員 岡田昌治, 和田幸雄, 柳本恵三, 田中新之助, 尾谷正隆, 田中實

富田林市で生まれ育って今日までお世話になってきた中で、幼少の頃に振り返って思い出しますと、生まれた地元の近くでよく遊んだところがあります。...

編集雑感